

新規抗肥満薬・糖尿病薬へ

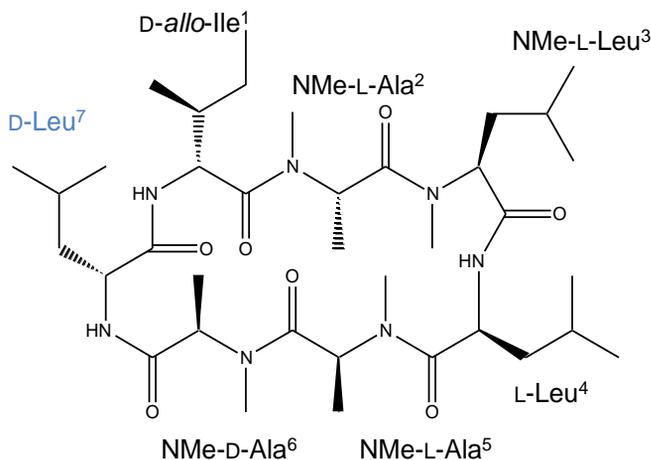
カワラタケ由来の天然物(Ternatin)の誘導体

[D-Leu⁷]-(-)-Ternatin

新発売 !!

コード	品名	容量/価格
4464-v	[D-Leu ⁷]-(-)-Ternatin	1 mg/ ¥30,000

Fat Accumulation Inhibitor against 3T3-L1 Adipocytes



Ternatinは、名古屋大学理学研究科名誉教授(神奈川大学理学部教授)上村大輔先生のグループによりカワラタケから単離構造決定された環状ヘプタペプチドで、前駆脂肪細胞に対する分化抑制作用や脂肪細胞に対する脂肪蓄積抑制作用を有することから、抗肥満薬候補として注目されている化合物です。

しかしながら、Ternatinは天然からの取得が困難であること、また、毒性が認められることから、その誘導体の化学合成、研究が行われました。その結果、毒性も少なく、分化抑制作用および脂肪細胞に対する脂肪蓄積抑制作用(ED₅₀ = 0.16μg/mL)を維持するTernatin誘導体[D-Leu⁷]-(-)-Ternatinの開発に成功しました。また、本誘導体は2型糖尿病マウスに投与した結果、*in vivo*で血糖降下作用を有する事が明らかとなり、糖尿病薬となる可能性も示唆されています。

[D-Leu⁷]-(-)-Ternatinは、(財)名古屋産業科学研究所中部TLOとのライセンス契約のもとに研究用試薬としての製造販売を開始しました。

1) K. Shimokawa, Y. Iwase, K. Yamada, and D. Uemura, *Org. Biomol. Chem.*, **6**, 58 (2008). (*Chem. Synthesis & Pharmacol.*)

2) PCT/JP2008/06048, WO2009/028248 A1, EP 2008765299.6(独英仏), US 12675485, JP 特許2009-530011

株式会社 ペプチド研究所

電話: 072-729-4121

FAX: 072-729-4124

E-mail: info@peptide.co.jp [http:// www.peptide.co.jp](http://www.peptide.co.jp)